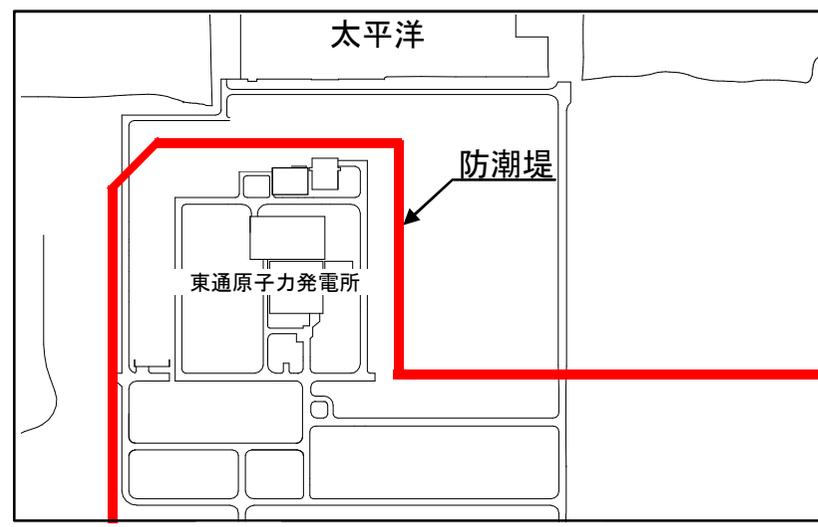


東通原子力発電所における防潮堤について

防潮堤の概要

- 目的：敷地への浸水防止
- 構造：セメント改良土※¹による堤防
- 高さ：約3m (T.P.※²約+16m)
- 長さ：約2km
- 完了時期：平成25年5月 (予定)

高さ約2m (T.P.※²約+15m) までを平成24年11月26日に完了



防潮堤配置計画図

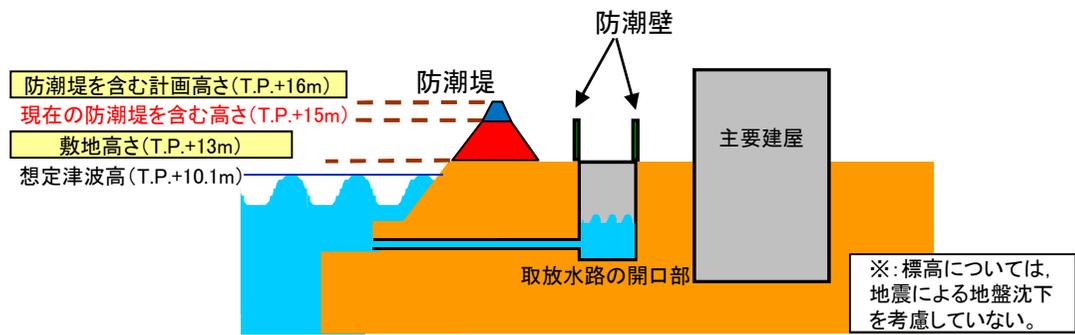
[参考]

防潮壁の概要

- 目的：敷地への浸水防止
- 設置箇所：取水路，放水路の各開口部
- 構造：鋼製枠＋防潮板（ポリカーボネイト製）
- 高さ：約2m (T.P.※²約+15m)

・開閉所設備および変圧器への防潮壁設置は平成25年度末までに実施予定

※¹ 土にセメントを加えて強度を高めたもの
 ※² T.P.：東京湾平均海面 (Tokyo Peil) を基準とした標高



津波に対する浸水対策イメージ図

※：標高については、地震による地盤沈下を考慮していない。

防潮堤・防潮壁



防潮堤
(高さ約2mまで完了)

防潮堤



海水ポンプ室 防潮壁



放水路立坑 防潮壁

